

「運命の仕事に出会うために」

挑戦問題 「仕事の魅力を伝えるプレゼンに挑戦しよう」

本単元で育成する資質・能力

知識・技能 情報収集・判断 思考・表現 挑戦・探究 責任・使命 協力・協働 感謝・貢献

期待される生徒の変容

生徒たちは、仕事について多くを知らず、知っていたとしても自分の興味のある範囲の仕事や単なる憧れで留まっている場合が少なくない。本単元では、まず「運命の本」として、あえて生徒の興味の対象外の本とも向き合わせる。その本の中の人物の生き方を仕事という視点で深く読み取らせ、自分の仕事観や人生観と比較させることで、働くことの意義やこれから自分たちが地域へ貢献する姿を見通す上での深い学びが期待される。

また、第1学年でのビブリオトーク及び落語への挑戦で身に付けた表現力を生かしながら、パワーポイントを活用したプレゼンという手法での表現活動で交流させる。そのことで、表現力のさらなる向上を図るとともに、それぞれの仕事の魅力について、より思考を深めあうことが期待される。そして、この学習をきっかけに、生徒が日常生活においても将来の仕事について関心を持ち、職業の視野を拓けようとする意図的な読書などを通して、主体的に情報収集したり、家族や友人同士で語り合ったりすることで夏季休業中の「職場体験学習」や2学期の「起業企画PROJECT」への主体的な学びにつながることを期待される。

平成29年度の取組より

Before 【初発の生徒の振り返りより】

- ・これからの将来のためにも選択肢が広がるように色んな職業を知れたらいいなと思います。いざ職業をあげてみると、まだまだ知らないことがあることに気付きました。
- ・どんな仕事があるのか、その魅力について考えましたが、それぞれの仕事の魅力はたくさんあると思うので調べていきたい。
- ・職業の魅力を聞かれてもよくわかりませんでした。なので、今日渡された本をしっかりと読んで魅力を知ろうと思います。



運命の仕事との出会い？

After 【生徒の振り返りより】

- ・今回の学習で学んだことは情報収集と表現です。本からたくさんの情報を収集し、友達からの意見をどう活用し、プレゼンで言葉をどう表現したらよいかよくわかりました。
- ・リハーサルも参観日も多くの人前でとても緊張したけれど、自分の持ち味である大きな声で話すということができて良かったと思います。
- ・みんなのプレゼンをみると様々な仕事があり、そのことで苦労したこと、嬉しかったことがわかり仕事の魅力を感じることができました。
- ・職場体験や起業企画で活用できたらいいなと思いました。



落語で学んだ表現力を生かしていきいきとプレゼンする生徒

平成30年度指導計画・ワークシートの改善のポイント

- ・平成29年度は、技術科で身に付けたプレゼンテーションソフトウェアの活用し、「仕事の魅力を伝えるプレゼンテーション」という挑戦問題を提示した。また、夏季休業中の職場体験や2学期の広南起業PROJECTにつなげることを意識した図書を選択を行い、一定の成果を上げることができた。
- ・次年度は、第1学年時で習得した「落語」での表現力を活用した取組を意図的に仕組み、全体のプレゼンテーション力の向上を行いたい。